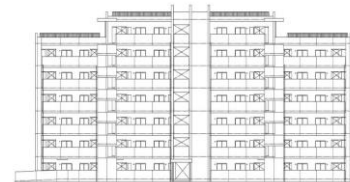


# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	姫路市営上野住宅(第2期)高層建替工事	階数	地上7F
建設地	兵庫県姫路市花田町小川	構造	RC造
用途地域	第二種中高層住居専用地域、法22	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2021年2月8日
敷地面積	2,725 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	741 m <sup>2</sup>	確認日	2021年2月9日
延床面積	3,534 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>音環境や光環境、空気質環境に配慮し、良好な室内環境づくりに努めた</li> <li>節水や非再生性資源の使用削減により環境保全に努めた</li> </ul>		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>界壁遮音性能を十分に確保し、音環境に努めた</li> <li>内装建材にF☆☆☆☆を全面的に採用し、かつ高い自然換気性能により、空気質環境に配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各住戸でGbit級の「ブロードバンド」が利用可能で機能性に配慮</li> <li>給排水配管に長寿命材を採用</li> <li>EV予備ソケットにより設備の更新性に配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全面道路面に多く植栽し、良好な景観形成に努めた</li> </ul>
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> <li>LED照明設備等の高効率設備の採用により省エネルギー性に配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>省水型便器、節水コマの採用により節水に努めた</li> <li>グリーン購入法における特定調達品目やエコマーク商品を多く採用し、非再生性資源の使用削減に努めた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>光害対策チェックリストの過半を満たす</li> </ul>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される